



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月7日
上場取引所 東・名

上場会社名 東陽倉庫株式会社
コード番号 9306 URL <http://www.toyo-logistics.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武藤 正春
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 渡邊 誠 TEL 052-581-0251
四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	15,463	0.8	392	△24.3	445	△18.2	340	△20.4
24年3月期第3四半期	15,345	0.4	518	△15.9	544	△20.4	428	△29.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 381百万円 (35.4%) 24年3月期第3四半期 281百万円 (△38.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	8.95	—
24年3月期第3四半期	11.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	36,386	15,733	43.2
24年3月期	33,513	15,600	46.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 15,733百万円 24年3月期 15,600百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.50	—	3.00	6.50
25年3月期	—	3.50	—		
25年3月期（予想）				3.00	6.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,700	1.1	540	△22.1	600	△16.1	400	△19.0	10.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	39,324,953株	24年3月期	39,324,953株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,227,112株	24年3月期	1,225,572株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	38,098,563株	24年3月期3Q	38,101,887株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、世界経済の減速等を背景に弱含みで推移いたしました。

先行きにつきましては、輸出環境の改善や経済対策の効果等を背景に再び回復へ向かうことが期待されますが、海外経済の下振れが、引き続き下押しするリスクとなっていると思われまます。

このような事業環境の下、当社グループは、営業力の強化と業務品質の向上を図るとともに、経営の効率化の推進に努めてまいりました。

セグメント別及び連結の業績は次のとおりであります。

<国内物流事業>

新規貨物を獲得したことにより、営業収益は前年同四半期より76百万円増加し、8,371百万円となったものの、物流拠点の増設に伴う諸費用が増加したことにより、セグメント利益は前年同四半期より80百万円減少し、643百万円となりました。

<国際物流事業>

陸上運送料が増加したことにより、営業収益は前年同四半期より50百万円増加し、6,810百万円となったものの、海運貨物の取扱費用が増加したことにより、セグメント利益は前年同四半期より5百万円減少し、214百万円となりました。

<不動産事業>

賃貸料収入が減少したことにより、営業収益は前年同四半期より9百万円減少し、311百万円、セグメント利益は前年同四半期より6百万円減少し、76百万円となりました。

<連結>

国内物流事業における新規貨物の獲得等により、営業収益は前年同四半期より117百万円(0.8%)増加し、15,463百万円となりましたが、物流拠点の増設に伴う諸費用の増加等により、営業利益は前年同四半期より126百万円(△24.3%)減少し、392百万円となりました。また、支払利息が増加したものの、持分法による投資利益が増加したこと等により、経常利益は前年同四半期より99百万円(△18.2%)減少し、445百万円となりました。四半期純利益は、災害損失引当金戻入がなくなったものの、固定資産売却益が増加したこと等により、前年同四半期より87百万円(△20.4%)減少し、340百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末より2,872百万円増加し、36,386百万円となりました。主な要因は、土地建物等の取得、及び、リース投資資産の増加であります。

負債につきましては、前連結会計年度末より2,739百万円増加し、20,652百万円となりました。主な要因は、借入金の増加、及び、リース債務の増加であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末より133百万円増加し、15,733百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加、投資有価証券の時価の上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更に伴う、損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,380,507	1,495,644
受取手形及び営業未収入金	3,134,098	3,421,215
リース債権及びリース投資資産	12,274	83,893
仕掛品	255	—
原材料及び貯蔵品	13,969	29,678
その他	792,514	847,589
貸倒引当金	△5,377	△4,619
流動資産合計	5,328,242	5,873,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,551,204	12,179,150
土地	8,762,754	9,409,932
その他(純額)	1,696,337	1,343,621
有形固定資産合計	22,010,295	22,932,704
無形固定資産		
無形固定資産	189,427	171,641
投資その他の資産		
投資有価証券	4,014,906	4,169,698
リース債権及びリース投資資産	346,914	1,570,198
その他	1,856,061	1,902,266
貸倒引当金	△232,067	△233,555
投資その他の資産合計	5,985,814	7,408,607
固定資産合計	28,185,538	30,512,953
資産合計	33,513,780	36,386,355

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,197,958	1,142,994
短期借入金	3,514,665	4,413,620
未払法人税等	89,974	6,664
引当金	207,764	52,943
その他	1,202,233	844,444
流動負債合計	6,212,595	6,460,665
固定負債		
長期借入金	8,031,495	9,254,620
引当金		
退職給付引当金	2,158,760	2,103,622
その他の引当金	106,770	101,180
引当金計	2,265,530	2,204,802
資産除去債務	109,996	111,589
その他	1,293,747	2,620,794
固定負債合計	11,700,768	14,191,806
負債合計	17,913,364	20,652,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,412,524	3,412,524
資本剰余金	2,178,906	2,178,906
利益剰余金	10,132,558	10,225,837
自己株式	△287,090	△287,368
株主資本合計	15,436,899	15,529,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	163,516	203,982
その他の包括利益累計額合計	163,516	203,982
純資産合計	15,600,415	15,733,883
負債純資産合計	33,513,780	36,386,355

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益	15,345,777	15,463,588
営業原価	14,172,707	14,420,762
営業総利益	1,173,070	1,042,825
販売費及び一般管理費	654,635	650,543
営業利益	518,435	392,281
営業外収益		
受取利息	7,660	7,745
受取配当金	61,585	60,857
持分法による投資利益	72,188	128,319
助成金収入	7,248	2,385
その他	12,890	20,321
営業外収益合計	161,573	219,628
営業外費用		
支払利息	129,199	160,572
その他	6,217	5,748
営業外費用合計	135,416	166,320
経常利益	544,592	445,589
特別利益		
固定資産売却益	4,131	45,195
災害損失引当金戻入	38,003	—
特別利益合計	42,135	45,195
特別損失		
投資有価証券評価損	14,710	12,774
固定資産除売却損	4,202	3,011
臨時損失	17,704	—
その他	6,290	—
特別損失合計	42,908	15,786
税金等調整前四半期純利益	543,819	474,998
法人税、住民税及び事業税	77,185	93,034
法人税等調整額	38,592	41,043
法人税等合計	115,778	134,078
少数株主損益調整前四半期純利益	428,040	340,920
四半期純利益	428,040	340,920
少数株主損益調整前四半期純利益	428,040	340,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△146,428	40,466
その他の包括利益合計	△146,428	40,466
四半期包括利益	281,612	381,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	281,612	381,386

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。